

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 金3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション I English Communication I		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) Ta	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 小笠原真司/Eメール: ogasa-s@nagasaki-u.ac.jp/ 研究室:環境科学部1階(旧169番教室) /TEL: 095-819-2094 /オフィスアワー: 月4 金5			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 (500文字) 授業のねらい: 英語のコミュニケーション活動がスムーズにできるように、基礎的な発音やリズム練習を行います。さらに、リスニングストラテジーに基づいたトレーニングを行い、リスニングの力をつけるとともに、リピーティングを用いた構文練習を行い、自信を持って英語を発信できるようにします。 授業方法: 演習形式で行います。指定されたテキストは、決められた範囲を予習しておく必要があります。家庭でテキスト付属のCDを利用して、十分練習してくることを要求します。また、2回程度、プレゼンテーション用の英文の原稿を書いてもらい、ペアやグループでの英語によるスピーチ練習をします。 授業到達目標: テキストの中の重要な英語の構文は、すべて覚えて頭の中に内在化、自然と発話できるレベルまでにします。英会話レベルを超えて、少し長いレベルの英語も発話できるようにします。また、基本的なリスニングストラテジーを身につけてもらい、簡単な英語ニュースや映画なら、内容の概要を聞き取れるようにします。また、簡単なプレゼンテーションを自信をもって英語でスピーチできるようにします。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) (1300文字) 授業内容(概要) 毎回、授業の最初には、テキストを用いて、話すための大切な英語構文を整理しながら CD を用いて、基本的な英語例文を聞いて、英語を繰り返す練習を行います。これは、リピーティング練習といい、英語の構文を内在化するには効果的な練習方法です。この練習に続き、リスニングストラテジーに基づき、リスニング用のプリント教材や英語の歌を用いて、リスニングのトレーニングを行います。さらに、応用練習として、ペアやグループになってもらい、課題として作成したプレゼンテーション用の原稿を用いてのスピーチ練習を行います。もちろん、この原稿を書くための指導も行います。 この英語の授業に関しては、決して受身的な態度で授業に参加しないでください。授業の効果を上げるためにも、学生は極力欠席を避け、積極的に授業に参加してください。毎回、課題がでますので、なによりも家庭学習をきちんとすることを要求します。学生の積極的な取り組みを期待します。必ず英語の力は向上します。がんばってください。			
第1回 オリエンテーション、リピーティング練習の体験 英語リスニングテスト(プリテスト) 第2回 テキスト 発音・リズム練習1 基礎リスニングトレーニング1 第3回 テキスト 発音・リズム練習2 基礎リスニングトレーニング2 第4回 テキスト 発音・リズム練習3 基礎リスニングトレーニング3 第5回 テキスト リピーティング練習1 疑問文と機能・場面1 第6回 テキスト リピーティング練習2 疑問文と機能・場面2 スピーチ練習課題A 第7回 テキスト リピーティング練習3 疑問文と機能・場面3 スピーチ練習課題A 第8回 テキスト リピーティング練習4 疑問詞・接続詞が導く名詞節1 スピーチ練習課題A 第9回 テキスト リピーティング練習5 疑問詞・接続詞が導く名詞節2 第10回 テキスト リピーティング練習6 疑問詞・接続詞が導く名詞節3 スピーチ練習課題B 第11回 テキスト リピーティング練習7 助動詞を用いた表現1 スピーチ練習課題B 第12回 テキスト リピーティング練習8 助動詞を用いた表現2 スピーチ練習課題B 第13回 テキスト リピーティング練習9 比較を用いた表現1 第14回 テキスト リピーティング練習10 比較を用いた表2 英語リスニングテスト(ポストテスト) 第15回 全授業のまとめ(定期試験を含む)			
キーワード			
教科書・教材・参考書	教材: 英語リスニングテスト(JACET 中級) 1,000円(第1回目の授業時に徴収します) 教科書(テキスト): 『リピーティングで学ぶ話すための基本構文』(Kinseido) 1,950円 (第1回目の授業時に教室にて販売します) 教材: リスニング教材1~8 プリントにて毎回配布します。		
成績評価の方法・基準等	成績評価は、○定期試験 50%、小テスト 20%、課題提出 10%、毎回のリピーティング練習評価 20%で行います。課題提出は、書いてもらった英文の内容を評価するので、ただ出せばよいという考えは捨ててください。また毎回のリピーティング練習評価は、14回の総合評価ですが、毎回必ず当たりますから、毎回きちんと練習してくることを。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			